

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	--

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
英語	NWA01	Communicative English I	必修	1年	英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	◎	○	◎		
	NWA02	Communicative English II	必修	1年	英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	◎	○	◎		
	NWA03	Reading I	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルが身につく。	◎	◎	◎	◎		
	NWA04	Reading II	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルが身につく。	◎	◎	◎	◎		
	NWA05	Reading III	必修	2年	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルが身につく。	◎	○	◎	◎		
	NWA06	Reading IV	必修	2年	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルが身につく。	◎	○	◎	◎		
	NWA07	Practical English	必修	2年	英語の聴解力を高め、自分から発信できるような英語の運用力が身につく。	◎	○	○	◎		
	NWA08	TOEIC I	必修	2年	TOEIC形式の問題演習をとおして、英語で具体的な情報を聴き取ったり、概要や詳細な情報を正確に理解することができる。	◎	○	○	◎		
	NWA09	TOEIC II	選択	3年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。	◎	○	○	◎		
	NWA10	TOEIC III	選択	3年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。	◎	○	○	◎		
	NWA11	Current English I	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。	◎	○	◎	◎		
	NWA12	Current English II	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。	◎	○	◎	◎		
	NWA13	Writing I	選択	2年	英語の Paragraphライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA14	Writing II	選択	2年	英語の Paragraphライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA15	Advanced Reading I	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA16	Advanced Reading II	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA17	Communication Skills I	選択	2年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA18	Communication Skills II	選択	2年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA19	Communication Skills III	選択	3年	英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA20	Communication Skills IV	選択	3年	英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA21	English Seminar I	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA22	English Seminar II	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA23	English Seminar III	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA24	English Seminar IV	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
ドイツ語	NWB01	ドイツ語入門Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB02	ドイツ語入門Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB03	ドイツ語基礎Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB04	ドイツ語基礎Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB05	ドイツ語応用Ⅰ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWB06	ドイツ語応用Ⅱ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWB07	ドイツ語演習Ⅰ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB08	ドイツ語演習Ⅱ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB09	ドイツ語演習Ⅲ	選択	4年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB10	ドイツ語演習Ⅳ	選択	4年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
フランス語	NWC01	フランス語入門Ⅰ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができるようになる。	○	○		◎		
	NWC02	フランス語入門Ⅱ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができるようになる。	○	○		◎		
	NWC03	フランス語基礎Ⅰ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	○	○		◎		
	NWC04	フランス語基礎Ⅱ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	○	○		◎		
	NWC05	フランス語応用Ⅰ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC06	フランス語応用Ⅱ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC07	フランス語演習Ⅰ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC08	フランス語演習Ⅱ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC09	フランス語演習Ⅲ	選択	4年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC10	フランス語演習Ⅳ	選択	4年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
中国語	NWD01	中国語入門Ⅰ	必修	1年	正しく発音ができ、初歩的な会話ができる。	○	◎		○		
	NWD02	中国語入門Ⅱ	必修	1年	正しく発音ができ、簡単な日常会話ができる。	○	◎		○		
	NWD03	中国語基礎Ⅰ	必修	1年	初歩的な文法を身につけることができる。	○	◎		○		
	NWD04	中国語基礎Ⅱ	必修	1年	文法に基づいて、簡単な中国語の「読み・書き」ができる。	○	◎		○		
	NWD05	中国語応用Ⅰ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を高めることができる。	○	○		◎		
	NWD06	中国語応用Ⅱ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を更に高めることができる。	○	○		◎		
	NWD07	中国語演習Ⅰ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上をめざす。	○			◎		
	NWD08	中国語演習Ⅱ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上をめざす。	○			◎		
	NWD09	中国語演習Ⅲ	選択	4年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上をめざす。	○			◎		
	NWD10	中国語演習Ⅳ	選択	4年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上をめざす。	○			◎		
韓国・朝鮮語	NWE01	韓国・朝鮮語入門Ⅰ	必修	1年	ハングル文字の読み書き(挨拶用語、韓国語学史)ができる。	◎	○				
	NWE02	韓国・朝鮮語入門Ⅱ	必修	1年	名詞文・用言文の習得と会話への適用ができる。		◎		○		
	NWE03	韓国・朝鮮語基礎Ⅰ	必修	1年	ハングル文字、初歩文法を習得できる。	◎	○				
	NWE04	韓国・朝鮮語基礎Ⅱ	必修	1年	初歩文法を完成し、ハヨ体を中心とした「用言活用」が習得できる。		◎		○		
	NWE05	韓国・朝鮮語応用Ⅰ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。			◎	○		
	NWE06	韓国・朝鮮語応用Ⅱ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。また、中級文法の完成、検定試験挑戦もめざす。			◎	○		
	NWE07	韓国・朝鮮語演習Ⅰ	選択	3年	中級文法の会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE08	韓国・朝鮮語演習Ⅱ	選択	3年	中級文法の会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE09	韓国・朝鮮語演習Ⅲ	選択	4年	上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE10	韓国・朝鮮語演習Ⅳ	選択	4年	上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
ロシア語	NWF01	ロシア語入門Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	◎	○		◎		
	NWF02	ロシア語入門Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	◎	○		◎		
	NWF03	ロシア語基礎Ⅰ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	○	○		◎		
	NWF04	ロシア語基礎Ⅱ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	○	○		◎		
	NWF05	ロシア語応用Ⅰ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	◎	○		◎		
	NWF06	ロシア語応用Ⅱ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	◎	○		◎		
	NWF07	ロシア語演習Ⅰ	選択	3年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	○	○		◎		
	NWF08	ロシア語演習Ⅱ	選択	3年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	○	○		◎		
	NWF09	ロシア語演習Ⅲ	選択	4年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	○	○		◎		
	NWF10	ロシア語演習Ⅳ	選択	4年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	○	○		◎		
タイ語	NWG01	タイ語入門Ⅰ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	◎	◎		◎		
	NWG02	タイ語入門Ⅱ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	○	○		◎		
	NWG03	タイ語基礎Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	◎	◎		◎		
	NWG04	タイ語基礎Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	○	○		◎		
	NWG05	タイ語応用Ⅰ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。			○	◎		
	NWG06	タイ語応用Ⅱ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。			○	◎		
	NWG07	タイ語演習Ⅰ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG08	タイ語演習Ⅱ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG09	タイ語演習Ⅲ	選択	4年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG10	タイ語演習Ⅳ	選択	4年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】	一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】	大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。
	③【発展的思考・論理】	専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。
	④【外国語運用】	グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。
	⑤【情報処理】	進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。
	⑥【健康体力と身体運動】	生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
日本語	NWH01	日本語Ⅰ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身につける。	○	◎		◎		
	NWH02	日本語Ⅱ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身につける。	○	◎		◎		
	NWH03	日本語Ⅲ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身につける。	○	◎		◎		
	NWH04	日本語Ⅳ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身につける。	○	◎		◎		
	NWH05	日本語Ⅴ	必修	2年	文章の内容を正確に理解して要約や意見を述べる力を身につける。		○	○	◎		
	NWH06	日本語Ⅵ	必修	2年	文章の内容を正確に理解し、関連した情報を収集しまとめる力を身につける。		○	○	◎		
	NWH07	日本語Ⅶ	必修	2年	発表や討論等を通じて、総合的な日本語運用能力を身につける。		○	○	◎		
	NWH08	日本語Ⅷ	必修	2年	資料を引用して論拠を示すレポートを作成し、総合的な日本語運用能力を身につける。		○	○	◎		
	NWH09	専門日本語Ⅰ	選択	3年	論理的な文章を構成し、聞き手を意識した発表を行う能力を身につける。	○		◎	◎		
	NWH10	専門日本語Ⅱ	選択	3年	自分で発見した問題について客観的な資料に基づいて論文を作成し、自分の主張を効果的に伝えられる能力を身につける。	○		◎	◎		
	NWH11	ビジネス日本語Ⅰ	選択	3年	就職活動に関連する場面での対人関係を考慮した会話能力を身につける。	○			◎		
	NWH12	ビジネス日本語Ⅱ	選択	3年	ビジネス場面での対人関係と状況を考慮した会話能力を身につける。	○			◎		
	NWH13	日本事情Ⅰ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	◎	○		○		
	NWH14	日本事情Ⅱ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	◎	○		○		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
数理・情報	NWK01	数理学	選択	1年	数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を数式を用いて表現できるようになる。	○	◎				
	NWK02	確率の基礎	選択	1年	不確実な事象や確率の意味を理解し、基本的な確率計算ができるようになる。	○	◎				
	NWK03	確率の応用	選択	1年	試行回数を増やした時の偶然変動(大数の法則や中心極限定理)が理解できる。	○		◎			
	NWK04	統計の基礎	選択	1年	数値データの基本的な統計処理技術が身に付き、処理結果の解釈ができる。	○	◎				
	NWK05	統計の応用	選択	1年	母平均などの推定と検定を行うことができる。	○		◎			
	NWK06	プレゼンテーション技術	選択	1年	効果的なプレゼンテーションを行うための基礎知識と技術が身につく。		○			◎	
	NWK07	マルチメディア表現法	選択	1年	マルチメディア作品を制作するための基礎知識と技術が身につく。	○				◎	
	NWK08	情報倫理	選択	1年	ネットワーク社会を生きるために必要な倫理、及びその基礎理論・知識が身につく。	◎	○				
	NWK09	社会データ分析入門	選択	1年	実社会で活かせるデータ分析を行うための基礎知識と技術が身につく。		◎			○	
	NWK10	情報の科学	選択	1年	デジタルデータの分析や編集を行うための基礎知識と技術が身につく。	○				◎	
	NWK11	コンピュータ科学の基礎	選択	1年	コンピュータ及びこれを利用するシステムに関する基礎理論と知識が身につく。	○				◎	
	NWK12	プログラミング	選択	1年	プログラムの基本的な構造を理解し、目的に合わせたコードを実装できるようになる。		○			◎	
	NWK13	情報リテラシー・入門	選択	1年	学生生活や学習を効果的に進めるための基本的な情報リテラシーが身につく。		○			◎	
	NWK14	情報リテラシー・応用	選択	1年	論文作成などに活用できる総合的な情報リテラシーが身につく。		○			◎	
自然	NWK21	科学と社会	選択	1年	自然科学と社会との関係についての理解が深まる。	◎	△	◎			
	NWK22	宇宙	選択	1年	太陽系と銀河系のしくみや、宇宙の誕生と発展に関する基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK23	地球	選択	1年	地球の成り立ちについての基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK24	物質科学	選択	1年	身近な物質を有機化学的な視点で捉えられるようになるための基礎的な知識・考え方を習得する。	◎	△	◎			
	NWK25	資源・エネルギー	選択	1年	物質資源・エネルギー資源についての科学的な理解が深まる。	◎	△	◎			
	NWK26	環境の科学	選択	1年	地球温暖化のメカニズムを理解し、今後の地球環境を自ら考える力を身につける。	◎	△	◎			
	NWK27	環境と都市	選択	1年	災害の発生メカニズムを理解し、災害と都市の関係を理解することができる。	◎	△	◎			
	NWK28	生命の科学	選択	1年	生物の体内構造や生理メカニズムを分子レベルで理解するための基礎的な知識・考え方を習得する。	◎	△	◎			
	NWK29	生物コミュニケーション	選択	1年	ヒトを含めた生物のコミュニケーションの進化と多様性についての基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK30	生態学	選択	1年	生き物の系統の重要性と、生き物が示すさまざまなパターンの意味を理解する視点を獲得することを目標とする。	◎	△	◎			

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
	NWK31	健康と運動の科学	選択	1年	正しい運動実践による体力・健康づくりを実践できる力が身につく。	○	△				◎
	NWK32	健康と栄養	選択	1年	科学的な根拠のある健康栄養情報を評価して判断することや自分自身の食事の栄養調査を実施して食生活における栄養摂取を考え改善することができる。	○	△	○			◎
	NWK33	スポーツの科学	選択	1年	さまざまなスポーツを科学的な視点から分析することができる。スポーツを『みる立場』から考えられることができる。	○	△				◎
社会	NWK41	憲法とくらし	選択	1年	憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題・憲法問題を考えていけるようになる。	◎	△	○			
	NWK42	法とくらし	選択	1年	法学学の基礎的な知識が身につく。	◎	△	○			
	NWK43	政治とくらし	選択	1年	政治学における基本的な知識(制度、歴史、学説、理論)が身につく。	◎	△	○			
	NWK44	市場経済とくらし	選択	1年	グローバルイゼーションという重要な社会経済現象の内容を広く深く理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK45	国際社会と政治	選択	1年	国際政治学における基礎概念を習得し、日本と東アジアの歴史的今日的課題を考えるための知識と視点を獲得する。	◎	△	○			
	NWK46	情報と社会	選択	1年	広義の意味での情報リテラシーが身につく。	◎	△	○			
	NWK47	社会科学入門	選択	1年	働いて得た収入や学んで得た情報を、他社と共に社会を作ることにいかせる人が社会人であり、その理由をともに学び活かすことができる。	◎	△	○			
	NWK48	社会科学応用	選択	1年	災害や事故に直面した時、どのように互いを支え、協力し、人間らしい暮らしを取り戻していけるのか、震災復興の現段階に学ぶことで理解を深めることができる。	◎	△	○			
	NWK49	社会学	選択	1年	今日の社会の基本的問題を多角的に考えることができるようになる。	◎	△	○			
	NWK50	現代コミュニティ論	選択	1年	コミュニティの生かし方、関わり方、作り方を理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK51	現代社会論	選択	1年	現代社会における諸問題を多方面から考えられる視点を獲得することができる。	◎	△	○			
	NWK52	国際社会とNGO	選択	1年	NGOとは何か、どういった活動を展開してきた、しているのか。また、その将来像と自分自身との関係について分析できるようになる。	◎	△	○			
	NWK53	現代社会とメディア	選択	1年	メディアの政治的役割に対する分析力を修得することができる。	◎	△	○			
	NWK54	社会思想史	選択	1年	現在の議会、そして法律とに、西欧に由来する普遍的な政治的叡智が凝縮されていることを認識することができる。	◎	△	○			
	NWK55	日本史	選択	1年	高校までに習った日本史の概念を一度解体して先入観を取り除き、この授業を通して自分なりの歴史観を再構築する。	◎	△	○			
	NWK56	歴史学	選択	1年	世界史学の基礎的な学力を養成することを目標とする。	◎	△	○			
	NWK57	東アジア近代史	選択	1年	中国、朝鮮、日本の東アジア近代の歴史を学ぶことによって、今につながる歴史問題の淵源を正しく認識できるようになる。	◎	△	○			
	NWK58	アジア地誌	選択	1年	広く、アジア社会の実態を理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK59	国際事情	選択	1年	長い20世紀と短い20世紀の理解、特に戦間期の理解を深めることができる。	◎	△	○			
	NWK60	地理学通論	選択	1年	地理学的基本知識が身につく。	◎	△	○			
NWK61	地誌学	選択	1年	地誌学的な観点から、社会を見る目を養うことができる。	◎	△	○				

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
人文	NWK71	哲学	選択	1年	哲学の基礎知識が身につく。	◎	△	○			
	NWK72	現代の思想	選択	1年	システム論的発想力が身につく。	◎	△	○			
	NWK73	言語と人間	選択	1年	言葉と人間の関わりの課題や研究を通じ、問題発見と解決のためのプロセスが身につく。	◎	△	○			
	NWK74	民族と文化	選択	1年	ヒトと「文明」の発生、変化に関する最新の研究情報を学び、論理的に考える力が身につく。	◎	△	○			
	NWK75	民族と国家	選択	1年	人間社会の多様性や国際社会を理解するための基礎的な教養が身につく。	◎	△	○			
	NWK76	社会と宗教	選択	1年	宗教の性格と社会の有様との関連を理解し、主体的に宗教について考えるための基礎知識および方法を習得することができる。	◎	△	○			
	NWK77	心理学	選択	1年	心理学に関する基礎的な知識と、科学的な思考を修得することができる。	◎	△	○			
	NWK78	異文化コミュニケーション	選択	1年	身の回りの諸問題に関心を持ち、他者に配慮する意識を持つことができるようになる。	◎	△	○			
	NWK79	倫理学通論	選択	1年	カント哲学の基本を理解することができる。	◎	△	○			
	NWK80	文学と人間(東洋)	選択	1年	社会生活をするうえで必要な教養および心豊かに生きていく力が身につく。	◎	△	○			
	NWK81	文学と人間(西洋)	選択	1年	文芸理論、文学解釈を通して、ものごとを複眼的な視点から検討する力が身につく。	◎	△	○			
	NWK82	美術と人間	選択	1年	対象について基本的な知識を持ち、正しく理解することができる。	◎	△	○			
	NWK83	映画と人間	選択	1年	中国などの東アジア映画作品の特徴をつかみ、社会的背景を理解する。	◎	△	○			
	NWK84	音楽と人間	選択	1年	音楽と人間の関わりを通じ、19世紀ヨーロッパ市民社会と国民国家の形成を理解する。	◎	△	○			
	NWK85	演劇と人間	選択	1年	演劇の世界を理解することができる。	◎	△	○			
総合	NWL01	総合科目	選択	1年	様々なテーマを専門的視野から考察することで、総合的思考能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL51	総合演習Ⅰ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL52	総合演習Ⅱ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL53	総合演習Ⅲ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL54	総合演習Ⅳ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
体育	NWM01	スポーツ・健康演習	必修	1年	生活習慣病予防のための基礎知識と生涯スポーツの正しい運動実践能力が身につく。	○	○				◎
	NWM02	スポーツ実技 I	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身につく。	○					◎
	NWM03	スポーツ実技 II	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身につく。	○					◎

カリキュラム・マップ(国際コミュニケーション学部 英語(言語コミュニケーション)学科)

学習・教育目標	①国際社会において世界の人々と対等に渡り合える言語コミュニケーション能力をもつ人材を養成する。 ②外国語に関する専門的言語能力を身につける。 ③外国語学習の基礎・背景を理解し、多文化状況を生き抜く基本能力を身につける。 ④幅広く深い教養と総合的な判断力、そして豊かな人間性と倫理を涵養する。 ⑤より深く言語を理解し、関連するテーマについての研究を展開する能力を身につける。
---------	--

授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
					①	②	③	④	⑤	
KHA01	言語文化論選	択1	年	言語を通して異文化を学ぶ。	△		◎	○		
KHA02	歴史リテラシー入門選	択1	年	・日本史を通史的に世界史と関連付けながら振り返り、歴史上の基本的な概念を理解する。 ・歴史学の研究方法や歴史的情報の初歩的取扱を、身近にある歴史的資料を通して身につける。			◎	◎		
KHA03	多文化コミュニケーション選	択1	年	多文化コミュニケーションの重要性を理解する。私達が他文化のルールにどう反応するかに対して理解を深める。						
KHA04	世界政治事情選	択1	年	日々生起転変する世界政治に関心を持ち、自分の生活との関係を考え、理解する。			◎			
KHA05	メディア・リテラシー入門選	択1	年	新聞・テレビなどのマスメディアだけでなく、インターネット上の様々な情報の中から、各々が必要な情報を適切に抽出できるようになるとともに、インターネットのhttpプロトコルとHTML言語の果たす役割が理解できるようになる。				◎		
KHA06	比較文化論入門選	択2	年	比較思想と言っても哲学史などではなく、比較文化にかかわる思想を扱うので具体的であり、分かり易い面があるが、それでもハードルはあるだろう。文化を比較の視点で考えてきた過去の指標的な考え方とその変遷を習得してほしい。						
KHA07	比較文学論入門選	択2	年	国際的な時代に必要不可欠な比較文学(比較文化)についての基礎的な知識を習得する。	△	△	◎	◎	○	
KHA08	比較宗教論入門選	択2	年	1 キリスト教の近代的性格を理解する。 2 近代国家と近代キリスト教との相補関係を認識する。 3 「宗教を克服するための宗教」としての近代キリスト教の存在によって、「無宗教」も含め、現代世界に「さまざまな宗教」(ユダヤ教、イスラーム、仏教、神道、ヒンドゥー教、道教……など○○教)があるかのように変遷している近代世界の構造についてより深く知る。	○	△	◎	○	△	
KHA09	フィールドワーク入門選	択1	年	フィールドワークと異文化理解の関係について理解を深める。			○			
KHA10	異文化間コミュニケーション選	択1	年	この講義で扱う国々の人々が、どのようなコミュニケーションの特徴を持っているのかを習得する。	○	△	○	△	△	
KHA11	映像コミュニケーション選	択2	年	新聞・テレビなどのマスメディアにおいて「映像」がどのように利用されているかを踏まえ、インターネットにおいて「映像」が伝達される仕組みを理解し、情報発信の際に映像を上手に活用することができるようになる。				◎		
KHA12	ネットワークコミュニケーション選	択2	年	インターネットにおけるhttpプロトコルとHTML言語の役割を踏まえ、情報発信の際にCSSの有効的な利用法を理解し、インターネット社会に潜む危険を回避できる能力を養う。				◎		
KHA13	言語学入門選	択1	年	言語学の各研究領域の基礎知識をつける。ことばを多角的に分析する必要があることを、本授業をとおして学ぶ。	△	◎	△	○	◎	
KHA14	言語学概論選	択1	年	言語学の各研究領域の基礎知識をつける。ことばを多角的に分析する必要があることを、本授業をとおして学ぶ。	△	◎	△	○	◎	
KHC01	入門ゼミ	全員履修	1	年	大学学習に必要な能力を身につける。正確な英文を書く能力を身につける。	△		◎	○	
KHC02	日本語コミュニケーション技術	必修1	年	自分で考え、自分の言葉で表現し、それを相手に的確に伝える能力の向上を目的とする。	○	△	△	◎	◎	
KHC03	英語コミュニケーション技術	必修2	年	After this course students should have increased confidence and fluency	◎	◎	◎	○		
KHA15	国際フィールドワークI	択2	年	アジア・欧米諸国体験の充実とたくさんの調査内容の記録に挑戦する。	◎	○	◎	○	◎	
KHA16	国際フィールドワークII	択2	年	フィールドワークの成果をまとめ、報告書を作成すること。	○	○	◎	○	◎	
KHC04	演習I	必修3	年	各担当者によって内容が異なるため、シラバスを参照のこと。						
KHC05	演習II	必修3	年	各担当者によって内容が異なるため、シラバスを参照のこと。						
KHC06	演習III	必修4	年	各担当者によって内容が異なるため、シラバスを参照のこと。						
KHC07	演習IV	必修4	年	各担当者によって内容が異なるため、シラバスを参照のこと。						
KHC08	卒業研究	必修4	年	各担当者によって内容が異なるため、シラバスを参照のこと。						
KHD01	Basic Communication Skills I	必修1	年	The target of this class is to attain greater fluency and confidence when speaking English.	◎	◎		△	○	
KHD02	Basic Communication Skills II	必修1	年	After this course students should have increased confidence and fluency	◎	◎		△	○	
KHD03	Developing Communication Skills I	必修1	年	The target of this class is to attain greater fluency and confidence when speaking English.	◎	◎		△	○	
KHD04	Developing Communication Skills II	必修1	年	After this course students should have increased confidence and fluency	◎	◎		△	○	
KHD05	Intermediate Communication Skills I	必修2	年	On completion of this course students should be able to discuss a variety of issues with fluency and confidence.	◎	◎		△	○	
KHD06	Intermediate Communication Skills II	必修2	年	After this course students should have increased confidence and fluency.	◎	◎		△	○	
KHD07	Advanced Communication Skills I	必修3	年	After this course students should have increased confidence and fluency	◎	◎		△	○	
KHD08	Advanced Communication Skills II	必修3	年	After this course students should have increased confidence and fluency	◎	◎		△	○	
KHD09	Basic Writing	必修1	年	高校までの基礎的な文法を完全なものとする。英語の自然な表現を意識できるようにする。	◎	◎	○	○	○	
KHD10	Paragraph Writing I	必修1	年	After this course students should write with increased confidence and accuracy	◎	◎	○	◎	◎	
KHD11	Paragraph Writing II	必修2	年	On completion of this course students should be able to recognize, plan, structure and write a variety of different types of paragraphs.	○	◎	○	△	◎	
KHD12	Writing Styles	必修3	年	英語で論文を書く基礎を学びます。	○	◎		△	◎	
KHD13	Essay Writing	必修3	年	On completion of this course students should be able to write an academic essay.	○	◎		△	◎	
KHD14	Academic Writing	必修4	年	卒業論文を完成させる能力を身につける。		◎			◎	
KHD15	English Grammar I	必修2	年	英会話重視の現状において、文法的思考を深めることによって、しっかりと文を構成できるようにすることを目標とする。	◎	◎	○	△	○	
KHD16	English Grammar II	必修2	年	英会話重視の現状において、文法的思考を深めることによって、しっかりと文を構成できるようにすることを目標とする。	◎	◎	○	△	○	
KHD17	Mass Media English	必修3	年	To understand newspaper articles in English smoothly.	△	◎	○	○	△	
KHD18	Business English	必修3	年	business correspondence の基礎を学ぶ。	◎	◎	◎	△	○	
KHD19	Advanced Communication Skills III	選 択 4	年	After this course students should have increased confidence and fluency	◎	◎		△	○	
KHD20	Advanced Communication Skills IV	選 択 4	年	After this course students should have increased confidence and fluency	◎	◎		△	○	
KHD21	Remedial English Grammar	選 択 1	年	英文法の初歩を学び、基礎固めをする。	○	◎	◎	△	○	

カリキュラム・マップ(国際コミュニケーション学部 英語(言語コミュニケーション)学科)

学習・教育目標	①国際社会において世界の人々と対等に渡り合える言語コミュニケーション能力をもつ人材を養成する。 ②外国語に関する専門的言語能力を身につける。 ③外国語学習の基礎・背景を理解し、多文化状況を生き抜く基本能力を身につける。 ④幅広く深い教養と総合的な判断力、そして豊かな人間性と倫理を涵養する。 ⑤より深く言語を理解し、関連するテーマについての研究を展開する能力を身につける。
---------	--

授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連				
					①	②	③	④	⑤
KHE01	英語学概論	選	2年	言語研究のための基礎知識を幅広く学ぶことを目標にする。	○	○	◎	◎	◎
KHE02	英語音声学	選	2年	日本人が気をつけるべき英語音を正確に発音することができる。	△	◎	○		
KHE03	British History	選	2年	Students understand major historical events in Britain.	○	○	◎	◎	○
KHE04	American History	選	2年	Students understand major historical events in the United States and the reasons why these events occurred.	△	○	◎	◎	△
KHE05	英語の歴史	選	2年	英語学習の背景となる、英語の歴史を文化的に学ぶことによって、英語学習に幅と深みを身につけることができる。	△	◎	○	○	◎
KHE06	英語学演習	選	3年	日本人が苦手とする文法事項を克服する。	○	◎	◎	○	◎
KHE07	日英通訳法	選	2年	通訳メソッドをひと通り経験し、外国語学習に応用できるようにする。	◎	○	◎		◎
KHE08	日英翻訳法	選	2年	英文の意味を正確に把握し、日英の表現法の違いを熟知し、達意の日本語の訳文が書けるようになる。	○	◎	◎	○	◎
KHE09	イギリス文学講読	選	3年	文学を通して、イギリスを学ぶ。	○	○	○	◎	◎
KHE10	アメリカ文学講読	選	3年	文学を読む楽しさを知る。アメリカ作家や文学理論の知識を広げる。	○	○	◎	◎	◎
KHE11	中国語テキスト講読 I	選	3年	中国語原文テキストを使って、中国語の文法的に連続する訓練による読解力の養成を通して、中国語の運用能力の向上を目指し、中級以上の中国語読解力を身につける。同時に、テキストの内容を通して、中国の社会や文化、中国人のとくに若者の考え方や悩みを理解し分析できる能力をつけることを目標とする。	◎	◎	◎	○	◎
KHE12	中国語テキスト講読 II	選	3年	中国語原文テキストを使って、中国語の文法的に連続する訓練による読解力の養成を通して、中国語の運用能力の向上を目指し、中級以上の中国語読解力を身につける。同時に、テキストの内容を通して、中国の社会や文化、中国人のとくに若者の考え方や悩みを理解し分析できる能力をつけることを目標とする。	◎	◎	◎	○	◎
KHE13	中国語応用会話 I	選	3年	二年間履修した中国語を基礎に正しい中国語の発音を身につけ、生活用語を把握し、基本文法を理解し、中国語の応用会話表現力を養う。	◎	◎	◎	○	◎
KHE14	中国語応用会話 II	選	3年	二年間履修した中国語を基礎に正しい中国語の発音を身につけ、生活用語を把握し、基本文法を理解し、中国語の応用会話表現力を養う。	◎	◎	◎	○	◎
KHE15	Advanced English Conversation I	選	1年	On completion of this course students should be able to express their opinions on a variety of topics, fluently and confidently and to be able to participate in conversations actively.	◎	△	○		
KHE16	Advanced English Conversation II	選	1年	On completion of this course students should be able to express their opinions on a variety of topics, fluently and confidently and to be able to participate in conversations actively.	◎	△	○		
KHE17	English Language and Culture I	選	1年	After this course students should know more about global warming, developing countries, the UN and other important topics	△		◎	○	
KHE18	English Language and Culture II	選	1年	After this course students should have increased confidence and fluency.	△		◎	○	
KHA17	海外インターンシップ	選		留学成果科目					
KHE19	中国語会話(初級) I	選	1年	正しい中国語の発音を身につけ、日常生活の基本語彙を把握し、基本文法を理解し、一般的な中国語の日常会話表現能力を養います。	◎	◎	◎	○	○
KHE20	中国語会話(初級) II	選	1年	正しい中国語の発音を身につけ、日常生活の基本語彙を把握し、基本文法を理解し、一般的な中国語の日常会話表現能力を養います。	◎	◎	◎	○	○
KHE21	中国語会話(中級) I	選	2年	一、二年次で学習した内容を基礎に、正しい中国語の発音を身につけ、日常生活の基本語彙を把握し、基本文法を理解し、一般的な中国語の日常会話表現能力を養います。	◎	◎	◎	○	○
KHE22	中国語会話(中級) II	選	2年	一、二年次で学習した内容を基礎に、正しい中国語の発音を身につけ、日常生活の基本語彙を把握し、基本文法を理解し、一般的な中国語の日常会話表現能力を養います。	◎	◎	◎	○	○
KHE23	総合中国語 I	選	2年	初級で学んだ中国語から一歩すすんで、長文スタイルのテキストの読解を通して、中国語の文法のしくみを考えるチカラを養います。また、テキストの内容を通して、中国の人々の生活や文化についても知識を深めることを目標とします。	◎	◎	◎	○	○
KHE24	総合中国語 II	選	2年	初級で学んだ中国語から一歩すすんで、長文スタイルのテキストの読解を通して、中国語の文法のしくみを考えるチカラを養います。また、テキストの内容を通して、中国の人々の生活や文化についても知識を深めることを目標とします。	◎	◎	◎	○	○